

令和6年度  
静岡県立大学健康イノベーション教育プログラム

# 電球屋さんがキノコを作った

想定外のブリコラージュ 瓦屋さんは何を作る？



本プログラムでは、さまざまな分野で活躍している方々をお呼びし、実際の事例や事業成果を基に、将来の静岡の姿について一緒に考えます。イノベーションを起こすために必要な情報や考え方を提供します。

## 開催日時

令和7年3月15日(土) 13:00～17:00

## 開催場所

静岡県立大学 草薙キャンパス  
看護学部棟4階 13411教室  
(静岡市駿河区谷田52-1)

※駐車場のご用意はありません。公共交通機関のご利用にご協力ください。  
※ワークショップ時には別の部屋に移動予定です。

## 定員

40名(先着順)

## 対象

社会人・学生

## 参加費

無料

世界情勢や人間の価値観がめまぐるしく変化する現在、世界はどのような社会に向かっているのでしょうか？ これまでとは異なる「ブリコラージュ」の発想は、新しい価値観やイノベーションを生み、これまでとは違った社会を創り出すヒントになるかもしれません。今回は「ウェルビーイング」をキーワードに、異業種のブリコラージュを考え、学びます。

## 第1部 事例報告

テーマ

### 電球屋さんがキノコを作った！



小型電球を製造する会社が「キノコ部」を立ち上げ、異業種であるキノコ(はなびらだけ)生産を、第二の事業とし成果を上げています。

「葉っぱビジネス」で有名な株式会社いもどりの取締役を務め、独立後、はなびらだけの営業を軌道に乗せる支援を行った大畑氏が、その事例報告を行います。

事例報告者 : 大畑 悠喜 (島田市出身)  
株式会社大井川電機製作所キノコ部 営業  
株式会社産地のミカタ 代表

モデレーター : 阪口 瀬理奈

コメンテーター : 六井 淳 (経営情報学部経営情報学科 教授)  
越前屋 俵太



## 第2部 ワークショップ

テーマ

### 瓦屋さんは何を作る？



第二の事業創出に取り組んでいる企業の強みや特徴、課題を報告・紹介します。

その情報をベースに、その企業が異業種に参入する場合の発想やアイデアを、ワークショップによって、グループごとに自由に考え提案いただきます。

キーワードは、「ウェルビーイング」！

ブリコラージュやイノベーションを自分ごととして捉え考える学びの場の提供です。

テーマ提供 : 長澤 玲奈 (鬼瓦職人「鬼玲」) / 長澤瓦商店株式会社

コメンテーター : 藤田 雅也 (短期大学部こども学科 教授)  
越前屋 俵太

ファシリテーター : 小山 弘子 (地域連携コーディネーター)

【問い合わせ先】

静岡県立大学「ふじのくに」みらい共育センター

TEL : 054-264-5441

mail : kenkoshoku@u-shizuoka-ken.ac.jp

お申込はこちら

